



20世紀のアメリカを代表する中国系建築家、I.M.ペイが設計を手掛けた「Four Seasons Hotel New York」の正面ファサード

フォーシーズンズホテル ニューヨーク Four Seasons Hotel New York

世界にはまだまだ日本人が訪れていないホテルがある。このコーナーではホテルエが知っておくべき「世界のリーディングホテル」を紹介する。これまで多くのホテル紹介本が出版されてきたが、そのほとんどが現地のホテルと事前に取材の連絡を取り合い、プロのカメラマンや通訳、そのほか大勢を連れ立っての大名取材であり、宿泊は省略といったことも多々であった。本連載では、著者自身が長年にわたる個人旅行中に自分の目で感じ取り、コメントを書き込み、自分のカメラで思いのままを撮ってきた写真を掲載する。

※本連載は毎月2・4週号掲載



Madison AveとPark Aveに挟まれた57丁目の好立地に正面エントランスはある

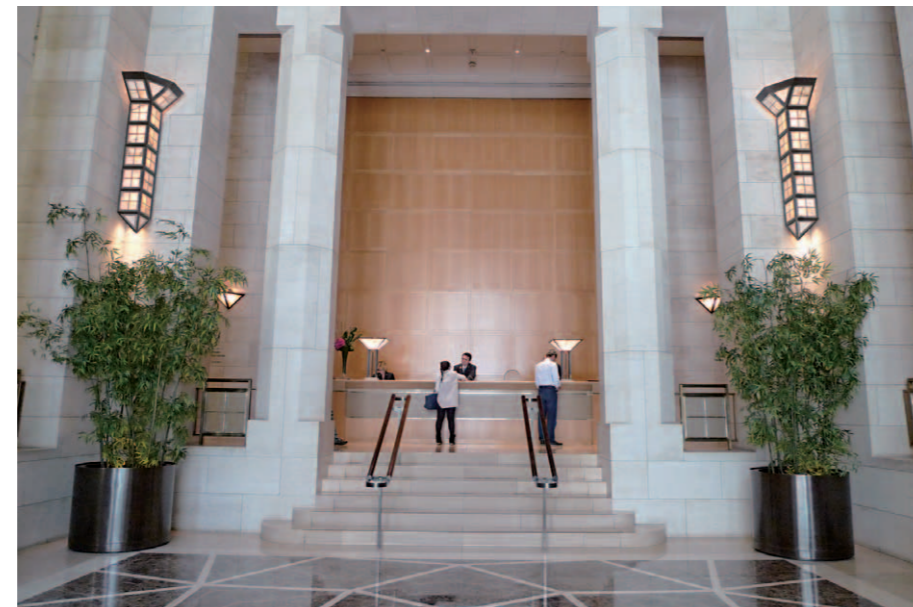


スタイリッシュなレセプションデスク

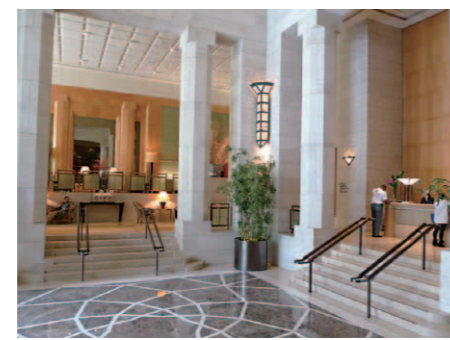


筆者 小原康裕

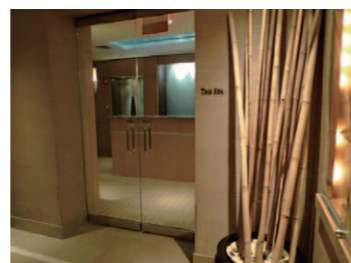
ホテルジャーナリスト。
慶応義塾大学法学部法律学科卒。74年
Munich Re入社。85年築地原健株代表
取締役。2001年投資顧問会社原健設立、
代表取締役CEO。JHRCA、日本ホテル
レストランコンサルタント協会理事。
※現在、著者のホームページで「世界のリー
ディングホテル」を連載中。多くの美しい
写真と興味深いコメントで、世界中の
ホテルとそれら関連都市を紹介。
www.jhrca.com/worldhotel



正面階段上にあるコンシェルジュデスク。グランドロビーの端正で凛とした力強い空間フォルムは、ハイレベルなニューヨークの高級ホテルの中でも屈指の風格を漂わせている



天井高は33フィートを誇り、グランドロビーの圧倒的な空間規模に目を奪われる



専用エレベーターで地階まで行くと「The SPA」のエントランスがある



2007年にオープンしたジョエル・ロブションの「L'ATELIER de Joel Robuchon」



お馴染みのオープンキッチン&カウンター方式の店内だ



優雅な暖炉の前で寛げるラウンジ「TY Lounge」



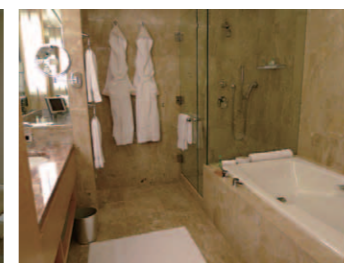
ホテル館内に出店している高級ジュエラーの「AVAKIAN」



セントラルパークが望める「Park View Executive Suite」のベッドルーム。リビングとベッドルームは共にコーナールームとして採光と景観の両立を図り、設計レイアウトの水準が極めて高い



こちらも角部屋のリビングルーム。エグゼクティブ・スイートは約74㎡の面積を有する



ゴージャスなバスルーム

5thアベニューでいちばん華やかなティファニー本店とルイヴィトンの間、57丁目をパークアベニューに向かうと、明らかに他とは違う存在感を主張している建物が目に付く。プリツカー賞を受賞した20世紀のアメリカを代表する中国系建築家、I.M.ペイが設計を手掛けたフォーシーズンズホテル・ニューヨーク(以下フォーシーズンズNY)である。ルーブル美術館のガラスのピラミッドを設計した建築家として知られ、フォーシーズンズNYの館内に一步踏み入ると、彼の力作であるロビーの圧倒的な空間規模に目を奪われる。天井高は33フィートを誇り、端正で凛とした力強い空間フォルムはハイレベルなニューヨークの高級ホテルの中でも屈指の風格を漂わせている。デザイナーには六本木のグランドハイアットやパークハイアット北京も手掛けたレメディオス・シエンペーダ(CSR)を起用し、設計・デザインとも最高の布陣で臨んだ傑作のホテルと言えよう。

フォーシーズンズNYは1993年に開業し、63室のスイートを含め全368室のゲストルームを擁している。52階建ての新築ホテルなのだが、以前からあるヴィンテージホテルを改修した様な古典的な雰囲気も持ち合わせている。ボサール様子を彷彿させる太い柱が並ぶグランドロビー正面にコンシェルジュデスクを配置し、その右奥に事務系のレセプションを置くレイアウトだ。筆者にアサインされた部屋は「Park View Executive Suite」のスイートで約74㎡の面積を持つ。リビングとベッドルームは共にコーナールームとして採光と景観の両立を図り、設計レイアウトの水準が極めて高い事がうかがえる。

レストラン・バーではジョエル・ロブションの「L'ATELIER de Joel Robuchon」がお勧めだ。オープンキッチンで繰り広げられる調理風景を眺めながら、お馴染みのカウンターでロブションの絶品料理が楽しめる。開業当時はホテルの地番「57丁目57番地」から名付けた「Fifty Seven Fifty Seven」という名称のレストランで、貸し切りのパーティーでよく利用されていた所だ。ユニークな店としては、世界でも類を見ない高級キャビアラウンジ「Calvisius Caviar Lounge」が58丁目側エントランスに出店している。そのほかグランドロビー側にアカシアの森をイメージした「The Garden」と、優雅な暖炉で寛げる「TY Lounge」が人気だ。スパ「The SPA」はエレベーターを乗り換えた地階にあり、ゲストのあらゆる要望に応じている。また、フィットネスエリアの利用はルームキーで24時間アクセスが可能である。

ニューヨークのいわゆる「超高級」と評価されるホテルは、歴史や物語を感じさせる重厚な佇まいのホテルが大部分である。その中で、フォーシーズンズNYは上品でスタイリッシュな雰囲気が心地よい。ホテルの歴史観にこだわらねば立地を含めてニューヨークでのお勧めホテルと言えよう。